

京都大学人文科学研究所共同研究実績・活動報告書

(3 年計画の 1 年目)

1. 研究課題

東アジア古典文献コーパスの実証研究

Empirical Research on Digital Analysis of Classical Chinese Texts

2. 研究代表者氏名

安岡孝一

YASUOKA Koichi

3. 研究期間

2016 年 4 月 - 2019 年 3 月 (1 年度目)

4. 研究目的

2010 年以来、我々が構築を続けてきた漢文コーパスは、MeCab を用いた形態素解析手法を、漢文処理に適用するものである。この漢文コーパスでは 4 階層の品詞体系を採用しており、その第 2 層は「名詞」「代名詞」「数詞」「動詞」「前置詞」「副詞」「助動詞」「助詞」「感嘆詞」の 9 種類の品詞で構成される。すなわち我々は、従来の漢文文法等で見られた「形容詞」を廃止しているのだが、これが動詞類全体にどのような影響を及ぼしているのかは、必ずしも十分に検討できていない。本共同研究では、漢文コーパスにおける動詞類の実証研究をおこなう。すなわち、実際のコーパスにおいて「動詞」「前置詞」「副詞」「助動詞」の 4 つのふるまいを研究し、さらに下層の意味素性と小素性についても、現在の品詞体系の妥当性を検証する。

5. 本年度の研究実施状況

平成 28 年度前半は、漢文における「形容詞」を「動詞」と統合した際の副作用を研究した。具体的には、『全訳漢辞海』『簡明古漢語詞典』『文言文字典』『古漢語語法』『漢語文言語法』『漢語文言語法』などの漢文辞書・文法書において、すでに「形容詞」と分類されてしまっている形態素を「動詞」とみなす場合、素性あるいは小素性をどのように調整すべきかを研究した。平成 28 年度後半は、動詞句の文型を解析するツール作成の足掛かりとして、数々の動詞句の文型を手作業で解析し、その手法をコンピュータに反映させることを考えた。この研究過程において、我々は、S 式によって漢文のメタ文法(文法の文法)を記述する手法を開発した。S 式による漢文のメタ文法記述を元に、そこから生成される漢文文法を、実際の漢文に適用していくことで、本手法の妥当性および有効性を検証中である。

7. 本年度の研究実施内容

2016-04-22

研究班活動方針

2016-05-06

『全訳漢辞海』の形容詞

2016-05-20

『文言文字典』の形容詞、中国の漢文文法における「使動用法」「意動用法」「為動用法」

2016-06-03

張貽惠『古漢語語法』(湖北人民出版社、1957年6月)の形容詞、劉景農『漢語文言語法』(中華書局、1958年8月)の形容詞、李新魁『漢語文言語法』(広東人民出版社、1983年6月)の形容詞、Edwin G. Pulleyblank『Outline of Classical Chinese Grammer』(UBC Press、1995年)の Adjectives

2016-06-24

動詞句文型解析

2016-07-15

動詞句文型解析

2016-07-30

人文科学とコンピュータ第111回研究発表会

2016-09-02

Chinese Treebank 9.0、Part-of-Speech Tagging Guidelines for Penn Treebank Project

2016-09-30

Sinica Treebank Version 3.0

2016-10-14

phpSyntaxTree、Chinese Text Analyzer

2016-11-18

仮決めのメタ文法(S式)

2016-12-02

仮決めのメタ文法(S 式、ちょっと改良)

2016-12-16

仮決めのメタ文法(S 式)

2017-01-13

仮決め文法サンプル(十八史略)

2017-01-27

品詞分類(2017.1.27 版)

2017-02-10

2016 年度の小総括

10. 共同利用・共同研究の参加状況

区分	機関数	参加人数				延べ人数			
		総計	外国人	大学院生	若手研究者	総計	外国人	大学院生	若手研究者
所内	1	4 (0)	1 (0)	0	0	37 (0)	11 (0)	0	0
学内	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国立大学	1	1 (0)	0	0	0	5 (0)	0	0	0
公立大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
私立大学	2	3 (0)	0	0	0	11 (0)	0	0	0
大学共同利用機関法人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
独立行政法人等公的研究機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民間機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外国機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	8 (0)	1 (0)	0	0	53 (0)	11 (0)	0	0

※()内には、女性数を記載